

## 2026春季生活闘争 闘争開始宣言（案）

2026春季生活闘争において、賃上げのノルムを確立させよう！

私たちは過去2年間の労使交渉により、4%を超える賃上げを実現した。しかし、実質賃金は依然としてマイナスが続き、働く仲間の生活は厳しい状況のままである。賃金と物価が安定的に上昇する経済に移行する過渡期において、その実現のためには今が正念場であり、実質賃金を安定的に1%上昇させることを最優先に取り組む年、それが2026春季生活闘争である。

「賃上げで可処分所得が増えるのはあたりまえ」という機運を具現化するチャンスである。新しいステージへの転換・定着から、実質賃金の持続的な上昇を伴う、「賃上げノルム」を確立し、賃上げの大きな流れを継続・拡大して全ての働く仲間とその家族の生活向上を実現しよう。

その実現のため、先頭に立ち声を挙げるのは、私たち労働組合である。労働組合には、職場を変える、暮らしを変える、そして社会を変える力が、使命がある。今こそ、全ての働く仲間とその家族一人ひとりの生活向上への期待に応えるため、賃上げを中心とする「人への投資」「未来への投資」を起点とした、「みんなの春闘」に取り組もう！そして、「集团的労使関係」を社会に波及させよう。

男女・雇用形態・規模・地域などあらゆる格差是正に取り組み、さらなる改善を推し進めるとともに、賃上げ原資確保には、適切な価格転嫁・適正取引の促進に加え、消費者の理解も欠かせない。連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」の取り組みを訴えながら、社会的な機運醸成を図っていこう。

山形県経済社会の好循環と活力に資する持続的な賃上げを以って、実質賃金を上昇軌道に乗せるため、「こだわろう！くらしの向上 ひろげよう！仲間の輪」をスローガンに、最後まで粘り強く闘い抜くことを全体で誓い合い、ここに2026春季生活闘争の開始を宣言する。

2026年2月16日

連合山形「2026春季生活闘争 キックオフ集会」